

学習指導案(国語科)

授業者
指導教員



印 印

一 対象 第二学年 A 組 三十一名(男子十五名/女子十六名)

二 日時 令和元年 九月 十九日(木曜日) 第四校時

三 場所 二年A組 教室

四 単元名 視野をひろげる (『壁に残された伝言』、現代の国語2、三省堂)

五 単元について

(1) 単元の目標

自分のものの見方が限定的であったことを自覚し、それを拡張する。自分の視野を拡張するきっかけは、未知なるものとの出会いである。そのために自分の見方を書いたり話したりして言語化してみることがきにつなぐといえる。言語化することにより自分の考えが整理され、認識されるのである。

(2) 教材観

本教材は第二学年にある説明的文章三篇のうちの一つである。話題としては社会科学系に位置づけることもできるが平和を希求する内容でもある。筆者自身が取材を通し、「伝言」がいかにして残ったのかという科学的な事実を踏まえながら解き明かしつつ、筆者自身の思いや考えの変化を説明している。

(3) 生徒観

教師が質問や発問をしてもあまり手は挙がらず、当てられるまでは何も言わない生徒が大半である。答えが分かっているにもかかわらず緊張や不安から積極的に発言する姿は見られない。ただペアワークになると自主的に発言しチーム全体で取り組もうとするため、話し合う機会を設け、他人の意見に触れ、新しい事物に出会うことで自分の視野を広げてほしい。

(4) 指導観

説明文の読解力、理解力をあげるために、説明文を読むうえで重要な点を学習させてから進める。この教材は報告分でもあるが説明的な要素も多く盛り込まれており、特に文字が白黒逆転したメカニズムを説明している部分は順序を整理し理解させるようにする。全体的には筆者が取材を進める中で心境がどう変化したのかというところに焦点をあて、新しいものに触れることで自分の考えに変化が起こる様を追っていききたい。またそれに対する自分の考えをもつように促す。

六 単元の評価規準

読む能力	国語への 関心・意欲・態度
<ul style="list-style-type: none"> ● 発見された事実について内容を読み取り、取材した筆者の思いを捉えている。 ● 「伝言」という表現に着目して、筆者のものの見方や考え方を捉え、自分の考えをもっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 授業に積極的に取り組み、内容を理解しようとしている。 ● 接続詞に注目して次にどのような内容が続くかを分析できている。 ● 内容を読み取って筆者の思いを捉え、筆者のものの見方や考え方を捉えて自分の考えをもとうとしている。

● 抽象的な概念を表す語句などについて理解し、語感を磨き語彙を豊かにしている。

七 単元の指導計画（総時数 六 時間）

次時	一	二	三	四	五	六
学習活動	【目標】伝言が発見された経緯について整理しよう。	【目標】伝言が白黒逆転したメカニズムを整理しよう。	【目標】伝言が白黒逆転したメカニズムを画用紙で表そう。	【目標】伝言の『あの日』が伝わっていく無限の連鎖は今も続いている。」の一文を分析しよう。	【目標】伝言の『あの日』が伝わっていく無限の連鎖は、今も続いている。」という言葉に込められた筆者の思いについて考える。	指導上の留意点
指導上の留意点	○段落ごとに一人一人に音読する。 ○時系列に注意して内容を整理する。	○一つ一つ順を追いながら進める。「条件」ごとに文をまとめる。	○白と黒の画用紙を用い、文章で理解したメカニズムを実際に再現させることで理解を深める。(グループワーク)	○最後の一文を分析し、作者の主張や思い、願いを読み取る。	○前回分析した一文、または文章全体を通して自分が考えたことを文で表現する。 ○樹形図を使い、頭の中の思考を視覚化する。	○グループワークを行う。

本時 6

学習指導案(国語科)

八 本時案(第二 次 第 六 時)
(1) 本時の展開

時	導入 5分	展開 40分	まとめ 5分
<p>学習活動</p> <p>前回の振り返りをする。</p>	<p>指導上の留意点</p> <p>最後の文に込められた筆者の思いや願いを振り返る。</p> <p>前回学習したことをもとに本時は進んでいくと伝える。</p>	<p>【目標】「伝言の『あの日』が伝わっていく無限の連鎖は、今も続いている。」の一文に込められた筆者の思いについて、自分の考えをまとめよう。</p> <p>「考える」ということについて学ぶ。</p> <p>学習班に分かれる。 ワークシートをする。</p> <p>樹形図を使って、自分の考えを視覚化させる。</p> <p>樹形図を元に自分の考えを文章でまとめる。</p> <p>「壁に残された伝言」について考えたことを話し合う。</p> <p>どのような意見が出たか発表する。</p> <p>最初は自分だけで考え、その後に意見交換するよう指示する。</p> <p>最初に本文に書かれている事実を自分の言葉でまとめ、その後にそれに対する自分の考えをまとめるように指示する。(りんごを食べた考えとして樹形図と文章を提示する。)</p> <p>発表したい班があれば、発表してもらおう。 手が上がらなければこちらから指名する。 色々な人の意見に触れることで視野を広げる。</p> <p>【例】書かれた当時は身近な人に必要なことを伝える伝言だったが、五十年という時間を経て発見されたとき、それは戦争の悲惨さを伝えるという意味で現代を生きる私たちへの「伝言」になった。その伝言を受け取った私たちは、それを次の世代の人たちに伝えていくべきである。</p>	<p>今日の振り返りをする。</p> <p>目標を達成できたか確認する。</p> <p>授業全体を振り返り、説明文を読むうえで大事なことや、経緯を辿るときのポイント、戦争についてのことや、考えることのコツを学んできたということを伝える。</p>
<p>評価基準 (評価の観点)</p> <p>前回学んだことが復習できている。</p>		<p>樹形図を利用して、自分の思考を整理することができる。</p> <p>順序だてて文章を組み立てることができる。</p> <p>自分の考えを相手に伝え、相手の意見を聞くことができる。</p>	

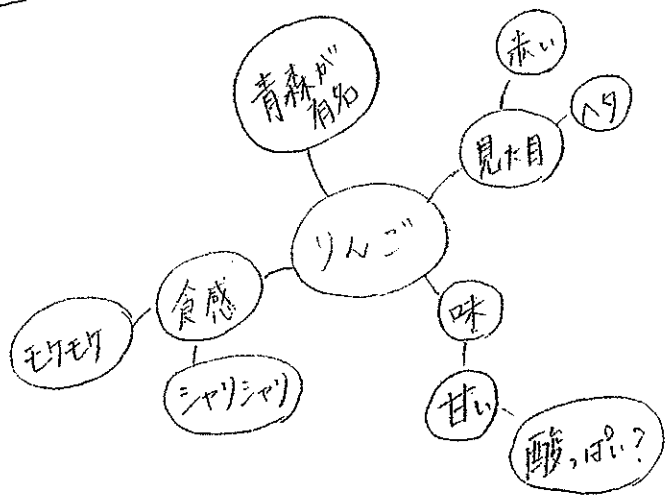
板書計画

階壁に残された伝言

目標

「伝言の口あの日出が伝わ、ていく無限の連鎖は、今も続いている。レ一文に込められた筆者の思いについて自分の考えをまとめよう。」

★樹形図：関連する事柄を連ねた図（関連図）

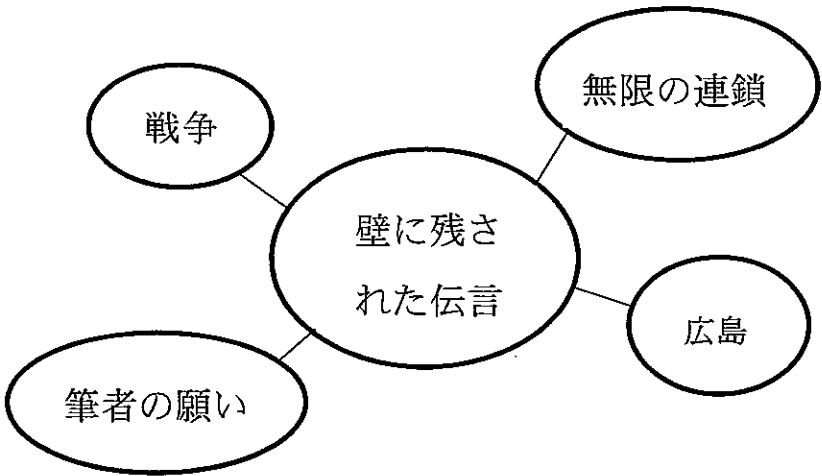


(例)

リンゴは見た目が赤く、味は甘酸っぱいです。食感はやりシャリしています。私はリンゴを食べておいて梨より食感がモリモリだと思いますが美味いと思います。今度リンゴが有名な青森に行っておきたいです。

● 「伝言の『あの日』が伝わっていく無限の連鎖は、今も続いている。」という一文を分析して分かった筆者の思いや願いについて、自分の考えをまとめよう。

◇ 樹形図を使って自分の学んだことや、考えたことを見える化しよう。



年 組 番 氏名 (

◇ 樹形図を元に、自分の考えを文章でまとめよう。

